



Cisco Unified MeetingPlace Express のテストとアンインストール

- [Cisco Unified MeetingPlace Express のインストールのテスト方法、3-1 ページ](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストール方法、3-4 ページ](#)

Cisco Unified MeetingPlace Express のインストールのテスト方法

- [基本インストールのテスト、3-1 ページ](#)
- [接続性、IP アドレス、およびホスト名のテスト、3-2 ページ](#)
- [テレフォニー ネットワークのテスト、3-2 ページ](#)

基本インストールのテスト

手順

ステップ 1 Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのログイン ページに、ユーザ名 mpadmin を入力します。

ステップ 2 このユーザ名に関連付けられているパスワードを入力します。このパスワードはインストール時に設定されています。

Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのデスクトップが表示されます。

ステップ 3 このデスクトップで、Cisco Unified MeetingPlace Express アイコンをダブルクリックします。

Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションの [Attend] ページが表示されます。

接続性、IP アドレス、およびホスト名のテスト

手順

- ステップ 1** ネットワーク上の別のコンピュータに移動し、Web ブラウザを開きます。アドレス フィールドに、<http://ddd.ddd.ddd.ddd> と入力します (ddd.ddd.ddd.ddd は Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの設定時に入力したポート 1 (eth0) の IP アドレスです)。

Web ブラウザに Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションの [Attend] ページが表示されます。

- ステップ 2** 社内ネットワーク内の別の LAN 上のコンピュータに移動し、Web ブラウザを開きます。アドレス フィールドに、<http://ddd.ddd.ddd.ddd> と入力します (ddd.ddd.ddd.ddd は Cisco Unified MeetingPlace Express サーバの設定時に入力したポート 1 (eth0) の IP アドレスです)。

Web ブラウザに Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションの [Attend] ページが表示されます。このページの表示により、サブネット設定やルーティングに問題がないことを確認します。

- ステップ 3** エンドユーザが外部から Cisco Unified MeetingPlace Express システムへのアクセスを許可されている場合は、社内ネットワークの外部にあるコンピュータからブラウズします。ブラウズすることにより、ファイアウォールや外部から内部への接続に問題がないことを確認します。

- ステップ 4** システムがホスト名を解決できるかどうかをテストします。**ステップ 1** で IP アドレスを入力する代わりに、eth0 の FQDN アドレスを入力します。

Web ブラウザに Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションの [Attend] ページが表示されます。

- ステップ 5** Web 会議を開始して、eth1 の FQDN を解決します。



(注) ホスト名を解決するには、eth0 と eth1 の FQDN を PING する方法もあります。

テレフォニー ネットワークのテスト



(注) この項は、Cisco Unified MeetingPlace Express だけに適用され、Cisco Unified MeetingPlace Express VT には適用されません。Cisco Unified MeetingPlace Express VT システムでのテストの詳細については、『[Cisco Unified MeetingPlace Express コンフィギュレーションメンテナンスマニュアル Release 2.0](#)』を参照してください。

テレフォニー ネットワークをテストするには、IP テレフォニー ネットワークがすでに稼働していて、コール制御デバイスがコールを Cisco Unified MeetingPlace Express システムに転送するように設定されている必要があります。たとえば、Cisco Unified Communications Manager (旧名称 Cisco Unified CallManager) を使用している場合、コールを Cisco Unified MeetingPlace Express システムに送信す

るルートパターンをあらかじめ追加しておく必要があります。コール制御デバイスの詳細については、『*Cisco Unified MeetingPlace Express コンフィギュレーション メンテナンス ガイド Release 2.0*』を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** 任意の電話機から、Cisco Unified MeetingPlace Express システムへのアクセスに使用する電話番号に電話をかけます。「Welcome to Cisco MeetingPlace Express」プロンプトが聞こえます。
- ステップ 2** この電話機で、**1** を押してから **#** を押します。「Enter your profile number followed by the pound key」プロンプトが聞こえます。このプロンプトにより、システムがユーザの入力を受信したことが確認されます。
-

Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストール方法

- [Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのアンインストール](#)、3-4 ページ
- [Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストール](#)、3-4 ページ
- [Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストールのテスト](#)、3-5 ページ
- [以前のバージョンへの復帰](#)、3-5 ページ
- [Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレードのアンインストールのテスト](#)、3-6 ページ

Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのアンインストール

Cisco Unified MeetingPlace Express システムは、オペレーティング システムとアプリケーションで構成されています。オペレーティング システムのアンインストール方法については説明しません。Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションがアンインストール済みであり、Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムをこれ以降使用しない場合は、単純に別のオペレーティング システムを現在のオペレーティング システムに上書きインストールすることができます。アンインストールする必要はありません。

Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストール

インストール時にトラブルが発生した場合や使用しなくなった場合、Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストールが必要になります。

目的が Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションの再インストールである場合は、Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションをアンインストールする必要はありません。Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションを再インストールするには、[第2章「Cisco Unified MeetingPlace Express のインストール」](#)の手順を実行します。

制限

- root としてログインする必要があるため、リモートでは実行できません。

手順

-
- ステップ 1** コンソールから Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのログイン ページに進み、root ユーザとしてログインします。コンソールへのログイン方法については、『[Cisco Unified MeetingPlace Express コンフィギュレーション メンテナンス ガイド Release 2.0](#)』を参照してください。
 - ステップ 2** デスクトップで右クリックし、[New Terminal] をクリックします。この操作により、コマンドラインが表示されます。
 - ステップ 3** プロンプトで、`cd /opt/cisco/meetingplace_express/uninstaller` と入力します。この操作により、アンインストール プログラムのあるディレクトリに移動します。
 - ステップ 4** `./uninstall_meetingplace_express &` と入力します。& を指定すると、アンインストール プロセスがバックグラウンドで実行されます。

アンインストール画面が表示されます。

ステップ 5 [Uninstall] をクリックします。この操作により、すべての Cisco Unified MeetingPlace Express プロセスが停止され、このバージョンに関連付けられているすべてのファイルが削除されます。

ステップ 6 [Uninstall Complete] ページで、[Done] をクリックします。

Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーションのアンインストールのテスト

手順

ステップ 1 コンソールから Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのログイン ページに進み、root ユーザとしてログインします。

ステップ 2 デスクトップで右クリックし、[New Terminal] をクリックします。この操作により、コマンドラインが表示されます。

ステップ 3 次を入力します。

```
cd /opt/
```

ステップ 4 cisco ディレクトリがなくなっていることを確認します。

以前のバージョンへの復帰

Cisco Unified MeetingPlace Express アプリケーション全体ではなく特定のアップグレードだけをアンインストールする場合は、次の手順を実行します。たとえば、Release 1.1.3.109 をインストールした後で Release 1.1.2.150 に戻す場合に、次の手順で Release 1.1.3.109 のアップグレードをアンインストールします。

手順

ステップ 1 コンソールから Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティング システムのログイン ページに進み、root ユーザとしてログインします。コンソールへのログイン方法については、『[Cisco Unified MeetingPlace Express コンフィギュレーションメンテナンス ガイド Release 2.0](#)』を参照してください。

ステップ 2 デスクトップで右クリックし、[New Terminal] をクリックします。この操作により、コマンドラインが表示されます。

ステップ 3 プロンプトで `mpx_version` と入力し、システムにインストールされているバージョンを確認します。

ステップ 4 `cd /opt/cisco/meetingplace_express/uninstaller/update_uninstaller` と入力します。この操作により、システムにインストールされているすべてのアップグレードのアンインストール プログラムのディレクトリに移動します。

ステップ 5 `ls` と入力し、このディレクトリの内容を確認し、削除するアップグレードリリースを探します。

たとえば、システムに Release 1.1、Release 1.1.2.150、および Release 1.1.3.109 がインストールされていて、Release 1.1.3.109 を削除して Release 1.1.2.150 に戻す場合、2 つのディレクトリ (Release 1.1.2.150 のディレクトリと Release 1.1.3.109 のディレクトリ) が表示されます (Release 1.1 はアップグレードではなく完全インストールであるため、表示されません)。

ステップ 6 `cd <バージョン番号>` と入力し、アンインストールするディレクトリに移動します。

ステップ 7 `./uninstall_MPX_<バージョン番号>_Upgrade &` と入力します。& を指定すると、アンインストールプロセスがバックグラウンドで実行されます。

アンインストール画面が表示されます。

ステップ 8 **[Uninstall]** をクリックします。この操作により、すべての Cisco Unified MeetingPlace Express プロセスが停止され、このバージョンに関連付けられているすべてのファイルが削除されます。

ステップ 9 **[Uninstall Complete]** ページで、**[Done]** をクリックします。

Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレードのアンインストールのテスト

手順

ステップ 1 コンソールから Cisco Unified MeetingPlace Express オペレーティングシステムのログイン ページに進み、root ユーザとしてログインします。

ステップ 2 デスクトップで右クリックし、**[New Terminal]** をクリックします。この操作により、コマンドラインが表示されます。

ステップ 3 次を入力します。

`mpx_version`

ステップ 4 `<バージョン番号>` のリリースがなくなっていることを確認します。

ステップ 5 Web ブラウザを開き、Cisco Unified MeetingPlace Express にログインします。

ステップ 6 ページの下にあるバージョン番号を確認します。戻したリリースのバージョン番号になっているはずですが。
